



学校だより12月号

令和4年11月30日

横浜市立六つ川小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawa/>

学校教育目標

みんなでチャレンジ 六つ川の子
(地域を愛し、主体的に考え行動する人を育てます。)

今年の学びを続けて

副校長 田川 容子

令和4年も残すところ1ヶ月となりました。本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、新型コロナウイルスの感染に気をつけながら、学びを進め、できる活動が増えてきた1年でした。

たてわり活動もおこなうことができました。たてわり活動は、全校の1年生から6年生がそれぞれ12教室ごとに更に3グループに分かれ、高学年がリーダーとなり計画、運営をします。異学年での交流は、相手を思いやる気持ちに気付いたり、自分を振り返ったりする機会となっています。本年度はスキルタイムを含めて1年間を通して計画をしていました。

11月には各教室での遊びを5年生が計画し、5年生と6年生が協力して、会を進行しました。全部の教室ではグループの前に出て、1年生にも伝わるようにゆっくりと説明する5年生、後ろの席に座り、温かい笑顔でうなづく6年生、しっかりと話を聞き、「分かったかな。」と聞かれうなづくたり、分からないことを質問したりする1年生から4年生が印象的でした。たてわり活動は、3月まで後3回計画をしています。

午後のスキルタイムに遊ぶ活動は、感染拡大防止のため、11月まではできませんでしたが12月からは、6年生が計画したゲームを楽しむ活動が始まります。1年生から6年生までが楽しめる内容を考え、グループの6年生や担当の先生と検討を重ねて当日を迎えます。異学年交流により笑顔や安心感が増え、同学年の友達の良さを見つける機会となるのを楽しみにしています。

本年度は、全校での六つリンピック、校外での活動も新たな形で行うことができました。

是非、学校評価アンケートに御協力いただき、保護者の皆様と本年度を振り返り、更に、子どもたちと「みんなでチャレンジ、六つ川の子」を目指していきます。